

Proofpoint Archive

e-Discovery 対応メールアーカイブ
先進的でセキュアな高パフォーマンスの
クラウドアーカイブ機能を提供

主なメリット

- さまざまなソースからデジタルコミュニケーションをキャプチャする
- 監督レビューによりコンプライアンスを確保し、実証するのを支援
- 検索、保存、エクスポートの機能搭載で、効率を向上させ、コストを削減する
- セキュアでアクセス可能かつコンプライアンスを確保した、クラウドネイティブのアーカイブでコミュニケーションを保存する
- 機械学習を使用して、eDiscoveryと監督ワークフローを効率化する

Proofpoint Digital Communications Governance 製品ファミリーのサービスの1つである Proofpoint Archive は、法的開示手続き、規制コンプライアンス対応、そしてユーザーのデータアクセスを簡素化する、クラウドベースのアーカイブ機能を提供します。非常に多くの種類のコンテンツに対応できる、検索可能な中央リポジトリとして機能します。

Proofpoint Archive を使えば、すべての重要データがセキュアに保存されます。次のことを実現できます。

- データをオンデマンドで素早く収集、検索、取得
- 特定の規制や地域に応じた、ポリシーとレビュープロセスを確立して適用
- データの保管とアクセスを効率化することで、高い罰金、不利な推定 (Adverse Inference)、評判の低下などのリスクを低減

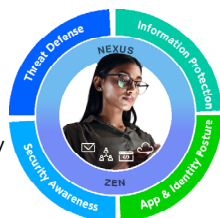
早期ケースインサイトに迅速にアクセス

Proofpoint Archive の検索機能により、ディスカバリ戦略を洗練化するインサイトを得ることができます。統合検索により、メール、ソーシャルメディア、コラボレーションプラットフォームのコンテンツにアクセスできます。500種類以上の添付ファイルを検索することができます。検索結果はほぼリアルタイムで得られます。データの収集、フィルタリング、検索にかかる時間とコストを大幅に減らすことができます。

インテリジェンスを活用したディスカバリと豊富なデータの可視化

オプションの Proofpoint Discover モジュールは、電子保存データ (ESI) に関する高度なインサイトを提供します。これにより、より効果的な意思決定が可能になります。インタラクティブな視覚表現により、検索結果を簡単に理解できます。

このソリューションは、人に起因する4つの主要リスクを低減する、プルーフポイントの Human-Centric Security 統合型プラットフォームの一機能です。



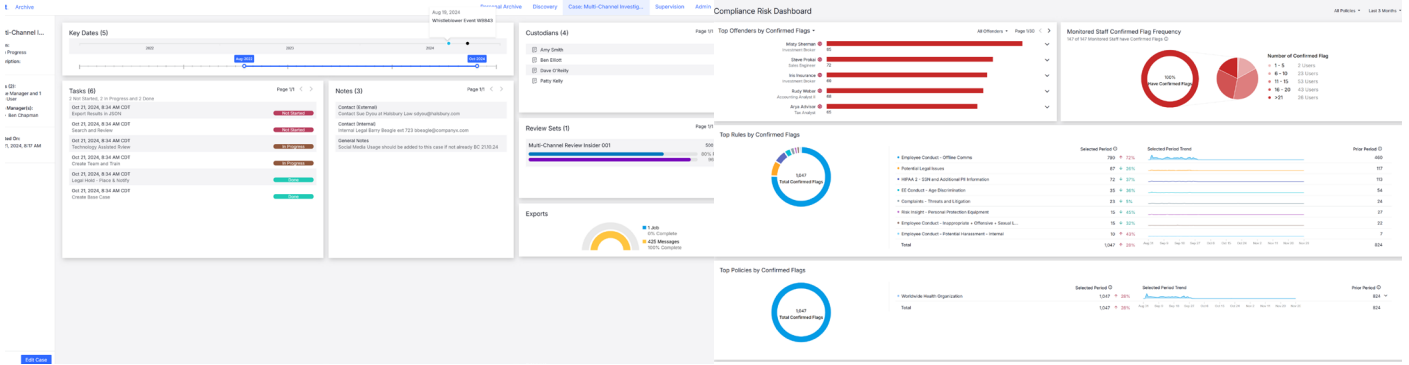


図1：Proofpoint Discoverのケース管理（左）と、Proofpoint Supervisionのコンプライアンス リスク ダッシュボード（右）

以下に関する詳細を知ることができます。

- 主な当事者
- 上位の用語
- コンテンツ提供元

ケース管理を使用してケースのeDiscovery項目を整理できます。これにより、追跡、可視性、オーケストレーションが向上します。

また、Technology Assisted Review (TAR)により、機械学習や過去の決定を適用して、対応する項目の特定を自動化できます。

高速なセルフサービスのエクスポート

Proofpoint Archiveにより、法務チーム、コンプライアンスチーム、その他の承認されたスタッフは迅速に、大量のコンテンツをさまざまなファイル形式でエクスポートできます。PST、CSV、JSON、EML、EDRM XML、Relativityロードファイルがサポートされています。

エクスポート機能は、eDiscoveryの要求やその他の内部調査、さらには機械学習トレーニングといった、データ分析に対応するために使用できます。これにより、コストや遅延を抑え、証拠保全の不備に関する問題も少なくなります。

適用しやすい保持ポリシー

Proofpoint Archiveは、ポリシー管理機能を備えています。この機能により、こうしたポリシーの作成、維持、適用が可能です。適用は、構成可能なルールに基づいて、自動的に行われます。データが保持期限に達したら、高パフォーマンスの廃棄機能により、迅速に削除されます。

すべてのポリシー変更と廃棄操作が追跡されるため、真に正当性のある廃棄プロセスが実現できます。コンプライアンスを確保した保管により、SEC（米国証券取引委員会）17a-4の規則に準拠できます。

完全自動化された訴訟ホールドプロセス

Proofpoint Archiveでは、訴訟ホールドプロセスは完全に自動化され、サブスクリプションに含まれています。そのため、追加のライセンスや費用はありません。

データ保護要件を管理するための機能が用意されています。例えば、法務チームは、指定の保持期間を超えてデータを保存できます。また、従業員が訴訟ホールドの対象となるデータ内で検索のみ利用できるよう制限することもできます。また、使いやすいインターフェースは、完全なレポート機能を備え、監査証拠を提供します。

インテリジェントなProofpoint Supervisionで規制コンプライアンスに対応

Proofpoint Supervisionは、Proofpoint Archiveを向上させるために設計されたオプションのモジュールです。これを使えば、コンプライアンススタッフは、さまざまなソースからのメッセージを体系的にレビューできます。これらには、メール、ソーシャルメディア、Bloomberg、インスタントメッセージなどが含まれます。

プルーフポイントの豊富な検知エンジンは、200以上の検知シナリオのライブラリと統合しています。プルーフポイントのインテリジェント サンプリング (Intelligent Sampling) 機能と組み合わせて、レビューが必要な項目を正確に特定できます。続いて、この情報は、対応のために承認されたユーザーに自動的に提供されます。

Proofpoint Supervisionはまた、ダッシュボードやレポート機能も備えています。これにより、レビュープロセスを管理し、規制機関による監査に備えることができます。Proofpoint Automateも使用できます。Proofpoint Supervisionアドオンとして、Proofpoint Automateは機械学習モデルを用いて、価値の低い監督コンテンツを大幅に削減します。

コラボレーションやソーシャルメディア コンテンツのサポート

Proofpoint Archiveは、さまざまなコンテンツタイプをサポートしています。オンプレミスのMicrosoft ExchangeサーバーとMicrosoft 365の両方からのメールを捕捉します。さらに、ほとんどすべての主要なコラボレーション プラットフォームやソーシャルメディア プラットフォームのデータをアーカイブに組み込むことができます。

プルーフポイントの革新的なクラウド アーキテクチャによるセキュリティと拡張性

Proofpoint Archiveは、クラウド内のデータを保護しながら、信頼性の高い方法でアクセスできるようにします。クラウドコンピューティングの高いパフォーマンス、完全な拡張性を活用でき、同時にコスト削減を実現します。また、ITチームに負担をかけることなく、最高レベルのセキュリティとプライバシーが手に入ります。

フェイルセーフのアーカイブプロセス

プルーフポイントでは、完全に捕捉するための2つのオプションを用意しています。

Proofpoint Archiveは、「pull and confirm（呼び出して確認）」方法を採用し、アーカイブ アプライアンスでジャーナリング メールボックスからメッセージを取り出すことができます。続いて、アーカイブ アプライアンスから削除する前に、アーカイブに保存することを確認します。

Proofpoint Trackはまた、独立した調整プロセスをサポートしています。レポート機能により、監査人に、完全なキャプチャのエビデンスを提供します。

検索パフォーマンスを保証

アーカイブデータには信頼性の高い方法で迅速にアクセスできます。検索結果を数秒で返すことを確認する、検索ごとのSLA¹により、検索パフォーマンスを保証しています。

Proofpoint Archiveは、介入不要で、自動的に拡張することができます。

プルーフポイントのグリッド ストレージ アーキテクチャと並行検索テクノロジーは、ほぼリアルタイムの検索パフォーマンスを確保します。また、アーカイブが大きく成長しようとも、検索が複雑になろうとも、変わらず高速で実行できます。

業界で最もセキュアなアーカイブ

プルーフポイントのDoubleBlindキーアーキテクチャにより、組織のサイトから送信されるデータは常に暗号化されます。これにより、データセキュリティを一貫して維持できます。データは、オンプレミスまたはクラウドにあるデータソースからの移動中も、プルーフポイントのクラウド インフラの管理下にある間も、保護されます。また、アーカイブデータを検索または表示する前に復号する必要もありません。

確実な保護を提供するために、暗号化キーは一意的のものとなっています。暗号化キーを管理して、アーカイブ内のデータにアクセスできる人を、完全にコントロールできます。これらすべてが組み合わさって、完全なデータプライバシーと継続的なセキュリティを実現します。

フルマネージド サービスをお試しください

Proofpoint Archiveを使えば、組織のアーカイブニーズに対応でき、ITチームはより重要なプロジェクトにフォーカスできます。プルーフポイントのフルマネージド サービスは、物理的な施設だけでなく、サービスに対しても、SSAE-18 SOC 2 Type II認定を取得しています。

これには、プルーフポイントのグローバル データセンターや、サポートおよびオペレーションのための世界クラスのインフラが含まれます。Proofpoint Archiveは、米国のFedRAMP認定SaaSレベル、インパクトレベル「中」のクラウドサービスとして提供されています。これはまた、PCI DSSに準拠した数少ないアーカイブの一つでもあります。お客様のご要望に応じて、プルーフポイントのAoC（Attestation of Compliance、コンプライアンス証明）やResponsibility Matrix（責任マトリクス）をお見せできます。

多くの場合、お客様が問題に気づかないうちに、プルーフポイントが対処します。そしてプルーフポイントは、顧客契約更新率と顧客満足度で市場をリードしています。これは、迅速かつシームレスなプルーフポイントのカスタマー エクスペリエンスを反映しています。

¹ プルーフポイントの Archive Search Performance SLA（アーカイブ検索パフォーマンスSLA）およびEmail Archiving Hosted Service SLA（メールアーカイブ ホストサービスSLA）に記載のとおり。

機能とメリット

機能		メリット
法的開示手続きの対応		法務チームへのメリット
訴訟ホールド管理	訴訟ホールド管理プロセスを完全自動化	<ul style="list-style-type: none"> 一貫して高速なパフォーマンスで迅速に対応 追加コスト不要で検索、保存、エクスポートの機能を統合し、コスト節約
早期ケースインサイト	<p>高速なセルフサービス検索により、法務チームや調査チーム向けのインサイトをほぼリアルタイムで提供</p> <p>オプションのProofpoint Discoverで詳細なインサイトを提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ダウンストリームの法務チームによるレビューのために重要データを効果的に特定 保持と廃棄、訴訟ホールド、データエクスポートといったプロセスの自動化により保存リスクを低減 検索結果の詳細な理解、クエリの最適化と防御可能性の向上
規制コンプライアンス		コンプライアンス チームへのメリット
保持ポリシー管理	詳細なポリシーを適用	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスリスクを低減 特定の地域、業界、規制、ビジネスのニーズに対応
Proofpoint Supervision	コミュニケーションの監督レビュー	<ul style="list-style-type: none"> 重要データの検索、レビュー、ディスカバリ、保護を単一画面に集約して時間を節約 FINRA (米国 金融業規制機構)、SEC (米国証券取引委員会)、IIROC (カナダ投資業規制機構) の規制への準拠を簡素化
Proofpoint Automate	機械学習を用いて誤検知を削減	<ul style="list-style-type: none"> 問題となる、または機密のコンテンツをより多く見つけ出し、低リスクのコンテンツを省くために、サンプル率を調整し、レビューセットを作成することで時間を節約
ダッシュボードとレポート	重要な情報を統合して表示	<ul style="list-style-type: none"> 重大なコンプライアンス リスクを特定し、詳細なインサイトのドリルダウンで違反の傾向を簡単に確認
単一画面のインターフェース	複数の機能を1つの場所から実行可能	<ul style="list-style-type: none"> 規制機関の問い合わせに対する対応時間を改善

機能		メリット
ユーザーアクセス		ユーザーへのメリット
Outlookやモバイルデバイスのアクセスに適した直感的なインターフェース	アーカイブコンテンツの検索と取得が容易	<ul style="list-style-type: none"> • デスクトップ PC、ノート PC、タブレット、スマートフォンからのデータアクセス対応により生産性を強化 • 慣れ親しまれている Outlook フォルダ構造とのコンテキストを維持 • 結果においてキーワードを強調表示することで関連性がすぐわかる • 後回しにできる一般的な検索を抑えることで効率を向上 • 広範なフィルタリングで結果の質を向上
革新的なクラウド アーキテクチャ		ITチームへのメリット
グリッドアーキテクチャ	アーカイブのボリュームや検索クエリの複雑さにかかわらず、検索で実行	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単な導入と管理により、継続的な運用の面倒さを排除 • 従来型のオンプレミス アーカイブに比べTCOを抑制 • 一貫したデータセキュリティとプライバシー
DoubleBlindキーアーキテクチャ	暗号化キーを暗号化されたデータと分離	<ul style="list-style-type: none"> • アーカイブデータの復号不要で検索と表示が可能 • ITチームの生産性を強化 • データアクセスを制御
認定	業界認定の準拠に対応	<ul style="list-style-type: none"> • SSAE-18 SOC 2 Type II、FedRAMP 認定、PCI DSS のコンプライアンス要件に対応

詳細はこちら：<http://proofpoint.com/jp>

Proofpoint, Inc. は、サイバーセキュリティのグローバル リーディングカンパニーです。組織の最大の資産でもあり、同時に最大のリスクともなりえる「人」を守ることに焦点をあてています。ブルーポイントでは、クラウドベースの統合ソリューションによって、世界中の企業が標的型攻撃などのサイバー攻撃からデータを守り、そしてそれぞれのユーザーがサイバー攻撃に対してさらに強力な対処能力を持てるよう支援しています。また、Fortune 100 の 87% の企業などさまざまな規模の企業が、ブルーポイントのソリューションを利用しており、メールやクラウド、ソーシャルメディア、Web 関連のセキュリティのリスクおよびコンプライアンスのリスクを低減するよう支援しています。詳細は www.proofpoint.com/jp にてご確認ください。

©Proofpoint, Inc. Proofpoint は、米国およびその他の国における Proofpoint, Inc. の商標です。記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。